

全国での活躍を誓う

全日本少年少女空手道選手権大会に出場する4人(写真左から増田栞愛さん、高塚彩夏さん、増田翔愛さん、高橋優瞳さん)が7月7日、市役所を訪れ、石原市長に「力を出し切って頑張ります」と全国大会への意気込みを語りました。



東海大会で優勝を目指す

黒潮キッズVSC(バレーボールスポーツ少年団)が県大会で3位となり「第36回東海小学生バレーボール大会」への出場を7月16日、澤入副市長に報告しました。選手たちは「ボールをつないで良いプレーができるよう頑張ります」と力強く語りました。



世界の舞台で活躍を期待

オランダロッテルダムで7月22日～25日に開かれる「2014BMX(バイシクルモトクロス)世界選手権」へ出場する松井汰月くん(薄原区)が7月17日、市役所を訪れ、石原市長に世界大会へ出場の報告をし、意気込みを語りました。



教育の担い手の心を一つに

スクラム指定研究会が7月17日に御前崎小学校で開催され、5年生が、地元のカツオ漁や一本釣りについて調べ、漁業関係者の藪田晃彰さんから、カツオ漁で工夫していることや、資源を大切に、海の環境を守っていることなどを学びました。



元気あるまちづくりを

桜ヶ池地区の「明るく、楽しく、元気のある町づくり」活動の一環として毎年実施される環境整備の奉仕活動が、7月20日に行われました。約90人が参加して防災センターやグラウンドゴルフ場周辺の草刈りや、カーブミラー清掃などを実施しました。



河川愛護活動を表彰

上朝比奈町内会が7月23日、河川愛護団体として袋井土木事務所長より表彰を受けました。上朝比奈町内会は旧浜岡町時代から浜岡朝比奈川と横舟川の除草作業を継続して実施しており、その功績が認められての表彰となりました。

